

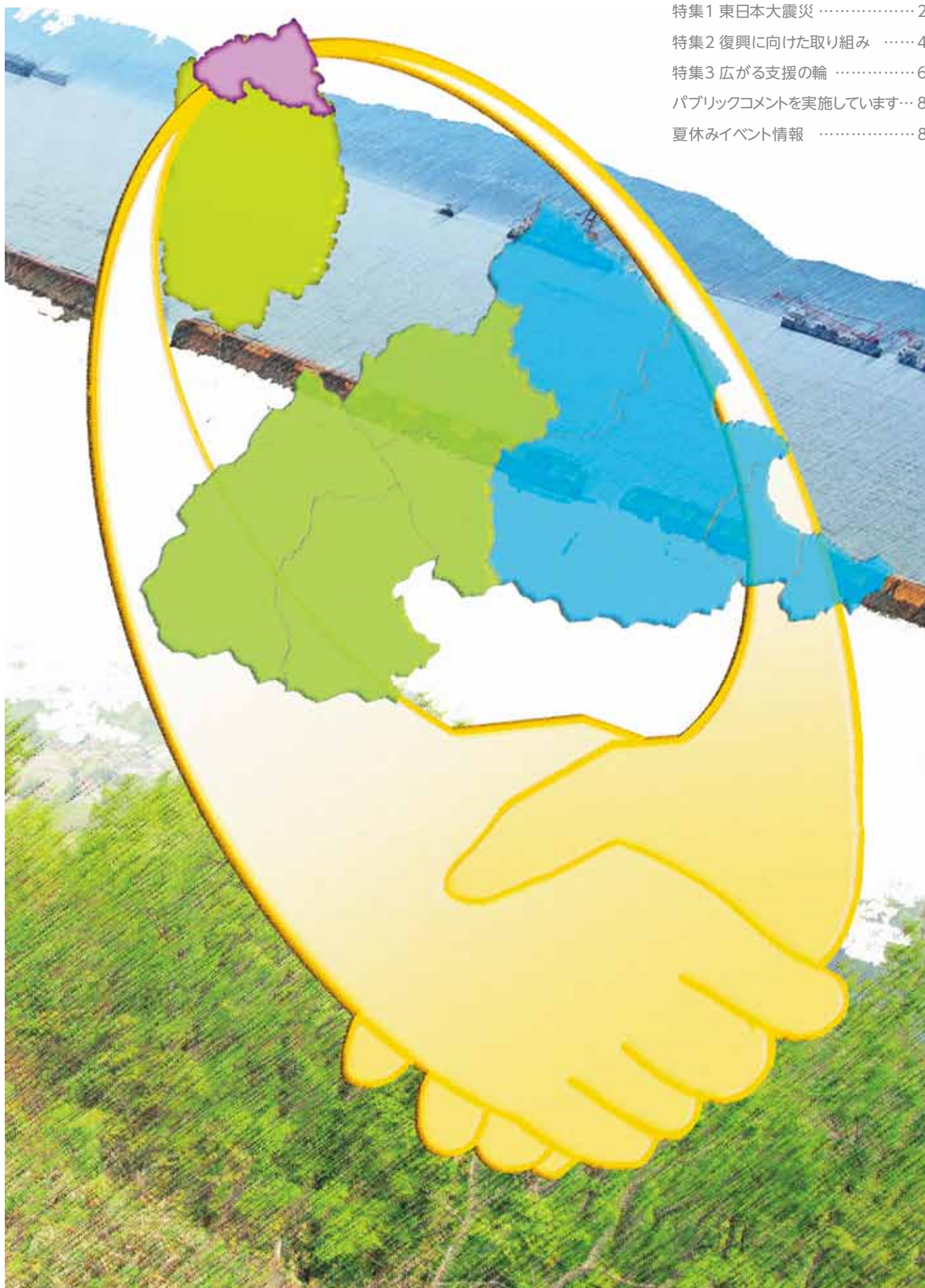
北いわて最前線

2011
7月

県北広域振興局情報誌

CONTENTS

- 特集1 東日本大震災 …………… 2
- 特集2 復興に向けた取り組み …… 4
- 特集3 広がる支援の輪 …………… 6
- パブリックコメントを実施しています… 8
- 夏休みイベント情報 …………… 8



東日本大震災

東日本大震災により、お亡くなりになりました方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。

平成23年3月11日、国内観測史上最大のマグニチュード9.0を記録した東北地方太平洋沖地震が発生しました。この地震に伴う津波は、県北沿岸地域において住民生活や、地域の産業・経済に甚大な被害をもたらしました。

また、直接、津波被害に遭わなかった内陸地域においても、二次災害的に大きなダメージを受けました。

震災からの復旧・復興は、地域全体を対象にして、地域全体で取り組んでいかなければなりません。全国からの支援もいただきながら、復興に向けて一歩ずつ前進しています。

県北広域振興局管内 水産業・漁港関係の主な被害

(県北広域振興局調べ、単位：百万円、平成23年6月24日現在)

区分	被害額	状況	
水産施設等	共同施設	4,489	漁協事務所、サケのふ化場、水産加工場等の流出、全壊等
	非共同施設	822	作業小屋、漁具倉庫等の流出、全壊等
	地方公共団体施設	980	魚市場、漁村センター等の流出、全壊等
漁船	5,796	動力船の流出、損壊等	
養殖施設	480	ワカメ、コンブ、ホタテガイ等の養殖施設の機能損壊又は流出	
水産物	783	養殖物(ワカメ、コンブ、ホタテガイ)等の流出	
漁港	4,829	防波堤の倒壊等	

東北地方太平洋沖地震

- 発生日時 平成23年3月11日(金)14時46分頃
- 震央地名 三陸沖(北緯38.1度、東経142.9度)
- 震源の深さ 24km
- 規模 マグニチュード9.0(暫定値)
- 本県の最大震度 震度6弱:大船渡市、釜石市、滝沢村、矢巾町、花巻市、一関市、奥州市

出典:若手県災害対策本部調べ



野田村でがれき撤去や浸水家屋の清掃などのボランティア活動を行う町職員。3月19日、20日の2日間で町職員延べ43人が参加(野田村、3月20日)



市民からの救援物資の受け取り。3月18日から25日までに団体や個人から780件あまりの物資が寄せられた(二戸市なにかーと、3月19日)



二戸消防署は、野田村で行方不明者捜索活動を長期間にわたり行った。一戸分署では、3月11日から28日まで野田村へ捜索活動の応援に行った(野田村、3月15日)



JR八戸線の鉄橋と町道大浜八木線の橋が崩壊(洋野町、3月12日)



打ち上げられたウニで真っ黒になった海岸(洋野町、3月13日)



沿岸地域の支援拠点として、全国から駆けつけた消防や自衛隊の車両が並ぶ久慈市民体育館の駐車場(久慈市、3月17日)



激しく陸地にぶつかり、大きなしぶきを上げる津波(久慈市、3月11日)



レールが枕木ごとにはがされた三陸鉄道北リアス線(野田村、3月13日)



流出した家屋の中で救助・捜索活動を行う自衛隊員(野田村、3月12日)



津波に飲み込まれる堀内漁港の荷さばき施設(普代村、3月11日)



大津波から村を守った普代水門(普代村、3月20日)

二戸市
【震度5弱】

軽米町
【震度5弱】

洋野町
【震度4】

死者・不明者：0人
住家被害：46戸(うち全壊：10戸)

九戸村
【震度4】

一戸町
【震度4】

久慈市
【震度5弱】

死者：6人、不明者：0人
住家被害：482戸(うち全壊：65戸)

野田村
【震度5弱】

死者：37人、不明者：0人
住家被害：512戸(うち全壊：309戸)

普代村
【震度5強】

死者：0人、不明者：1人
住家被害：0戸



村民から提供された救援物資を載せ、野田村などの被災地へ出発する村の緊急車両(九戸村役場庁舎前、3月19日)

※地図中の人的被害は久慈広域連合消防本部調べ、住家被害は各市町村調べ(平成23年7月7日現在)

復興に向けた取り組み



東北広域振興局長の松岡です。
 東北地域(久慈・二戸地域)は、それぞれ個性豊かで、素晴らしい地域資源に恵まれ、また、様々な交流の輪が広がっています。
 このたびの大震災でも、各地域の皆さんから、被災した地域に対して、心温まる様々な支援をいただき、人と人のつながり、地域間の絆の強さを、改めて実感しました。
 私たちの「ふるさと」が、一日も早く大震災からの復旧・復興が進み、さらに一層輝きを増す地域となりますよう、住民の皆様、企業・団体、行政みなで力を合わせて、力強く、前に向かって進んでいきましょう。

8/5(金)
10時

もぐらんぴあ まちなか水族館が オープンします!

津波で全壊した久慈市の地下水族科学館「もぐらんぴあ」が、さかなクンの全面協力のもと、久慈駅前の空き店舗を活用した「もぐらんぴあ まちなか水族館」として、再建へ向けた第一歩を歩み出します。

さかなクンから提供されたお魚のコーナーや、ヒトデやウニなどに直接触れることができるふれあいコーナーなど、大人から子供まで楽しめるコーナーが盛りだくさんです。夏休みにはご家族でぜひ遊びにいらしてください。

場所 久慈市中央2-9(旧中村家具店) **問合せ** TEL 0194-53-9600

※街中で駐車場がありませんので、道の駅臨時駐車場をご利用ください。



皆さまのお越しをお待ちしております

いわて生協 「がんばろう!岩手 地産地消 復興支援フェスタ」

5月20・21日、滝沢村で開催された「いわて生協」主催のフェスタに、久慈地域から11事業者が参加しました。「うにめし」など特産品の販売を通じて、内陸地域の方々に、これまでの様々な支援に感謝しながら被災後も元気に事業を継続していることをアピールしました。

担当者の声

「震災に負けず元気にがんばっています!」というアピールのため訪れた滝沢村のいわて生協ペル牧野林店。ところが当日はあいにくの雨模様...お客さんが来てくれるか心配でしたが、10時の開始からあふれんばかりのお客さんが!(^o^)

訪れた方々から、励ましの声をいただき、岩手県民として「復興に向けてがんばろう」という県民の心がひとつになっていることを実感しました。

(担当: 経営企画部 佐藤尚弘)



フェスタ参加で元気をアピール



特製 うにっせんべい



「こころの健康相談センター」で相談を受ける岩手医大の大塚医師

こころが 元気になっていくことも “復興”です

野田村では、こころのケアチーム(岩手医科大学・県立久慈病院)をはじめ、久慈享和病院の地域活動チーム、県内市町村から派遣された保健師など、多くの支援チームの力を借りながら少しずつ地域に元気を取り戻しています。

久慈保健所では、各支援チームと協力しながら、こころが元気になるための見守りや相談、場づくりをしています。

- 見守り** 避難所や仮設住宅、地域の家庭訪問をしています。
- 相談** 「こころの健康相談センター」(場所: 野田村総合センター内)で、毎週水曜日、こころの不調などについての健康相談を受けています。専門医や臨床心理士が相談をお受けしています。
- 場** 6月14日から、毎週火曜日、野田村の仮設集会所で健康相談やお茶のみ会(サロン)が始まりました。

つらい体験は誰かに話すことで軽くなります。支援チームは皆さんと共にいます!

野田村の津波被災水田で、初の田植えが行われました!

野田村の水田 44ha が津波被害を受けて土壌の塩分濃度が高くなったため、久慈農業改良普及センターでは、米田地区や長地地区で除塩対策実証を行い、塩分低減効果を調べてきました。

米田地区の外館さんの水田では、水を張って自然に地下浸透させる方法を3回行ったところ、土壌の塩分濃度が目標値以下になったので、5月27日に久慈地域の被災水田としては最初の田植えを行いました。

普及センターでは、今後も水稻の生育状況の観察を続けて除塩対策の効果を確認し、実証結果を今後本格的に行われる除塩対策に活かしていく予定です。



広がる支援の輪

震災直後から、県北内陸市町村はもちろんのこと、全国から多くの支援を受けながら復興に向かっていきます。その支援の一部をご紹介します。

県北から



二戸市 出前講座で「光るスライム」づくり

二戸市シビックセンター主催で、実験・工作の出前講座が野田村の児童クラブで4月21日に開催されました。避難所に避難している小学生約30名が参加して、「光るスライム」と「ロケット風船」づくりを楽しみました。シビックセンター内の自由工房で体験できるプログラムですが、今回は被災地支援のために特別に出前講座として開催されました。



軽米町 北海道音更町とカレーライスの炊出し

軽米町の食の団体と姉妹町の北海道音更町の職員約30人が、4月26日に野田村役場前でカレーライスとサラダ500食の炊出しを行いました。音更町からは、炊出しの食材のほか、トラック1台分の野菜や牛乳が野田村に届けられました。



九戸村 心温まる料理を提供

登山愛好家で組織する村山友会(小笠原耕悦会長)では、有志の会員が東日本大震災の被災地で炊出しボランティアを行っています。5月12日は、野田村で避難所となっている野田小学校と久慈工業高校を訪問し、夕飯の時間に合わせてうい入りのひつつみ、かます餅、たらの芽の酢みそ和えを提供しました。



一戸町 運動不足を解消して、震災の復興支援

4月24日に、「チャリティースポーツイベントin運動公園」が一戸町総合運動公園で開催されました。一戸町のほか、二戸市や久慈市などから300人以上が参加して、グラウンドゴルフやウォーク、陸上記録会が行われました。参加料は全額が義援金として、町の社会福祉協議会から日本赤十字社を通じて被災地へ贈られました。



全国から



函館市 久慈市に義援船

津波で多くの漁船が流失した久慈市に、函館市から228隻の中古船が無償提供されました。6月5日に第1便の83隻が久慈港に到着したのを皮切りに、8日まで連日にわたり漁船が届けられました。

漁業復興の願いが込められた義援船は、市漁協から各漁業生産部などに分配され、6月23日には義援船による漁も始まりました。漁業者は感謝と喜びをかみしめながら、前に歩みを進めています。



青森県・関西 チーム北リアス

兵庫県西宮市のNPO法人日本災害救援ボランティアネットワークなどが提唱してできたボランティア組織「チーム北リアス」は、八戸高専、八戸工大、弘前大、京都大、大阪大などの団体と全国の個人からなり、野田村でがれき撤去や救援物資の仕分け作業などのボランティア活動を行ってきました。

今後も、野田村を中心に県北地域の被災地の支援活動を継続して行っていくために、6月11日、野田村に「現地事務所開設準備室」を設置し、活動の拠点となる現地事務所の開設に向けて準備を進めています。



振興局にも全国から応援に来ていただいています!

青森県・秋田県 土木部

土木部には、青森県(2名)と秋田県(2名)から職員の方が応援に来ています。津波で被害を受けた久慈港や水門、防潮堤施設の早期復旧のため、土木工学の専門知識を活かし施設設計や国への提出資料を作成しています。



北東北3県の連携の力で久慈地域の災害復旧事業に取り組みます。

(左から、青森県:壬生技師・櫻川主査、秋田県:千葉主任・菊池主査)

秋田県・島根県 水産部

水産部には、秋田県(3名)と島根県(1名)から職員の方が応援に来ています。壊れた漁港の防波堤・岸壁などを元通りにするための現場調査や資料作成を行っています。



1日も早く漁師さんに漁港を安全に使ってもらえるようがんばります。

(左から、島根県:森山企画員、秋田県:高橋副主任・白山主査・鈴木副主任)

パブリックコメントを実施しています。

岩手県東日本大震災津波復興計画 復興基本計画(案)について、
県民のみなさんからの意見を募集しています。

●復興基本計画(案)の詳しい内容は、県ホームページ又は県庁・各合同庁舎の行政情報(サブ)センターでご覧いただけます。

<ホームページ> http://www.pref.iwate.jp/~hp0212/fukkou_net/

●ご意見の提出期限

平成23年7月31日(日)まで

●ご意見の提出方法

お住まいの市町村名と氏名(又は団体名等)を明記の上、郵送、FAX、メールでご提出をお願いします。

※ご意見の提出にあたり、特に様式は定めません。また、電話でのご意見の募集は行いま

せんのでご了承願います。

※募集締切後に、いただいた意見を取りまとめて、提案意見及び意見に対する県の考え方を公表します。

※記載いただいた個人情報は、このパブリックコメント実施に関する事務にのみ使用します。また、個人情報については公表いたしません。

●ご意見の提出先

郵送先 〒020-8570 岩手県復興局企画課
あて(郵便番号のみで県庁へ届きます。)

メールアドレス AJ0002@pref.iwate.jp

FAX 019-629-6944

●お問い合わせ先

岩手県復興局企画課

担当課直通電話：019-629-6945

代表電話：019-651-3111(内線6947)

夏休みイベント情報

“宝くじスポーツフェア”ドリーム・ベースボール

元プロ野球の選手24人が二戸市にやってきます!

金田正一さんの講演会や、往年の名選手たちと二戸市選抜チームが対戦するドリームゲームなどが行われます。家族や友人とご一緒にぜひご来場ください。

開催日：8月7日(日)

場 所：二戸市宮大平球場(開場9:00、試合開始13:30)

二戸市民文化会館(開場9:30、講演会10:30)

入場料：無料(入場整理券が必要です)

問合せ：ドリーム・ベースボール事務局(二戸市総合スポーツセンター内) Tel 0195-23-7211

入場整理券の配布場所は二戸市役所本庁舎1階、二戸市総合スポーツセンター、カソペアメッセなにゃーと、県北広域振興局(久慈市)他



一戸ちょうちん祭り

竹に吊り下げたちょうちんを一戸町内に点灯する夏の風物詩です。

8月6日には商店街でムカデ競争「アグドカズル大会」、

8月7日にはナニャトヤラ踊りが行われます。

開催日：8月1日(月)～16日(火)

場 所：一戸町内

問合せ：一戸町商工会 Tel 0195-33-2354

金田一温泉まつり

アユつかみ大会、郷土芸能発表会、盆踊り大会、ブルーベリー摘み取り体験などイベントが盛りだくさんです。

開催日：7月23日(土)

場 所：金田一温泉センター前(二戸市)

問合せ：金田一温泉まつり実行委員会 Tel 0195-23-7210



久慈流灯祭

久慈納涼花火大会

久慈市の夏の伝統行事。

久慈流灯祭では、

久慈川河川敷に精霊を送る

灯籠が並べられます。

引き続き行われる花火大会では、約1,700発の花火が打ち上げられます。

開催日：8月16日(火) 場 所：久慈川河川敷

問合せ：久慈納涼花火大会実行委員会事務局

(久慈市観光物産協会内) Tel 0194-66-9200



北奥羽ナニャドヤラ大会

旧南部領(青森県南・秋田県北・岩手県北)を中心に、盆踊りとして踊り継がれている「ナニャドヤラ」。街頭流し踊りや舞台審査など、北奥羽各地域の特徴あるナニャドヤラをぜひご堪能ください。

開催日：8月18日(木)

場 所：洋野町大野地区中心街及び大野小学校校庭

問合せ：ひろのイベント事業実行委員会事務局

(洋野町役場大野庁舎地域振興課内) Tel 0194-77-2111

県北広域振興局管内全世帯配布情報誌 (平成23年7月15日号)

編集・発行：県北広域振興局経営企画部企画推進課 〒028-8042岩手県久慈市八日町1-1

TEL：0194-53-4981 FAX：0194-53-1720 E-mail：BK0001@pref.iwate.jp

この情報紙は再生紙を使用しています。